

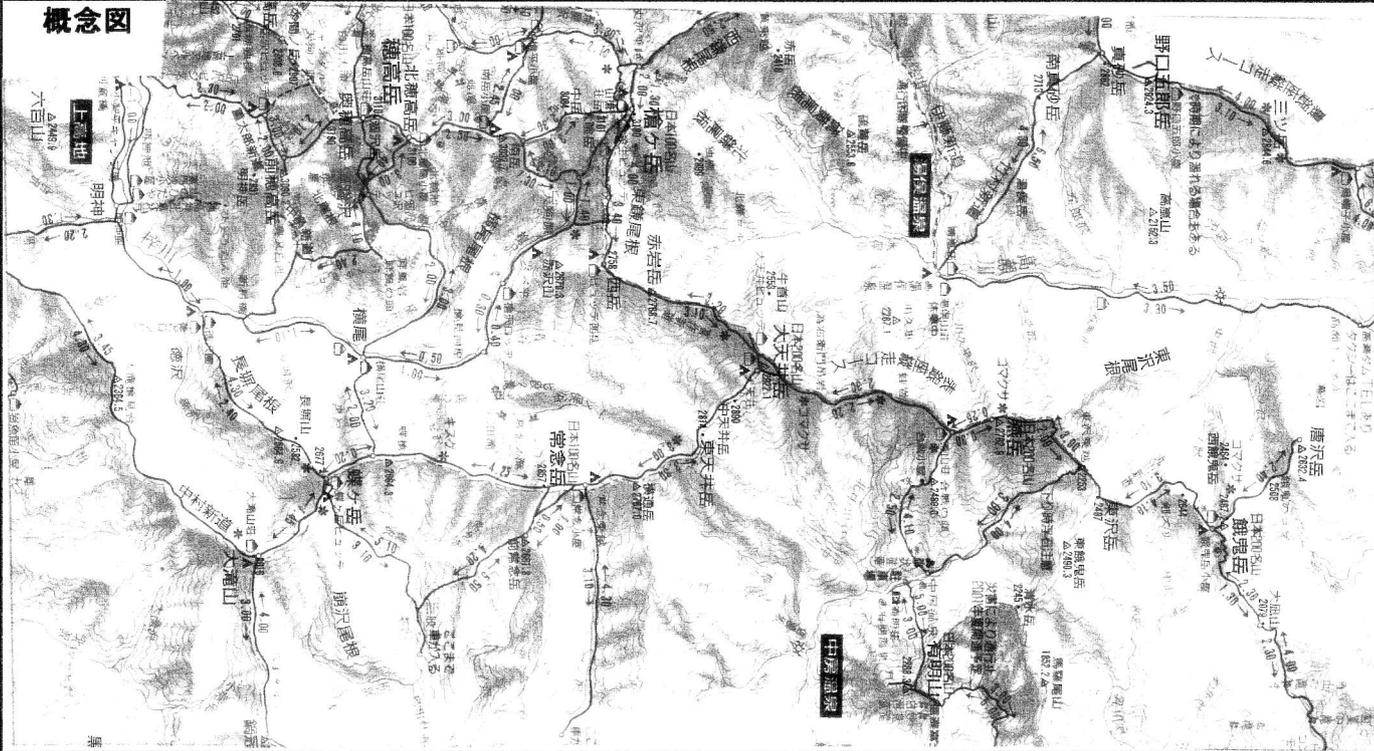
山名 [山域]	第4次北アルプス・縦走	目的と方法	北アルプス南部展望
登山期間	2005/8/10~15	山行形態	前泊 + 5泊 6日・縦走
参加人数	1名(単独)		

行動記録

2005/8/9日 1300岡崎===沢渡駐車場タクシー===大町温泉 旅館前泊

*8/10日 旅館6:25タクシー===白沢登山口6:50---林道終点7:03小雨---紅葉の滝8:00小雨---8:20雷雨強し7、8秒岩影にて小休憩9:30---最終水場10:00/10:15---大凧 山頂12:50/13:00---餓鬼岳山荘16:50
TS1 * 8/11 TS1 6:00小雨---9:30/9:45東沢分岐---10:20中房温泉分岐---13:40/14:00燕岳山頂---14:30燕岳山荘テマ場(17:00雷雨7~8秒) TS2* 8/12 TS2 雨6:40---10:40大天井山荘---11:00大天井山頂---14:20西岳ヒュッテ テマ場 TS3 *8/13 TS3 5:45---6:35水俣乗越---8:50/9:10大檜ヒュッテ---10:05檜ヶ岳山荘---10:40/11:30山頂雨---14:28南岳---14:35南岳テマ場TS4 *8/14 TS4 5:00小雨・7:00TS4---8:50A沢のコレ---10:20/10:50北穂山荘---13:40奥穂山荘テマ場 雨TS5 *8/15 TS5 4:30風雨・5:40---6:24奥穂山頂---8:35前穂山頂---9:10紀美子平---11:10岳沢ヒュッテ---12:40上高地林道・小雨---バス停===沢渡===岡崎

概念図



日誌 2005/8/10 小雨の大町温泉からタクシーで白沢登山口へ。紅葉の滝を過ぎた所で、雷雨は激しく、7~8秒、会の講習での危険ゾーン。オーバーハングの岩陰に1時間強のビバークを余儀なくさせられた。山頂で、雨はやんだもののずぶ濡れ、今日は、小屋に素泊まりをお願いした。(軟弱:)* 2005/8/11 相変わらずの天気、それでも昨日よりましか? 餓鬼~燕への縦走は、北アルプスの華やかさもない、その静かな山域を歩きたいと、思っていました。山頂を過ぎた頃から、登山客が多くなり、小屋周辺は、大勢の人でいっぱい。小雨の中幕営。* 2005/8/12 相変わらずの天気、下山する人も、それでも天気予報は、回復を信じて出発、大天井頂上からの展望は、やはり無理、気を取り直して、西岳へ向かう、小雨、小屋に程近いテマ場幕営。* 2005/8/13 雨は上がったが、相変わらずの曇り空、東鎌尾根に行く、檜は一度も見えないまま。肩の小屋はそれでも大勢の人達。頂上は、約20人くらいか?。南岳へ向かう。小雨も上がり、気持ち良く幕営。* 2005/8/14 今日、キレット超え、曇りながら今は、雨はない。北穂まで岩場に行く、唐沢へ、鞍部のあたりから小雨、慎重に岩場を抜ける。奥穂はテマ場雨の中幕営。* 2005/8/15 雨また小雨今日は最終日、慎重に奥穂へアタック。紀美子平に着く頃、雨も上がり、前穂にアタック。以後順調に、岳沢小屋、上高地、沢渡===岡崎

感想 岩稜に 楚々と密やか コマクサの 薄紅淡く 朝露一滴

雨の間に 陽光鈍く 差し込めて 東鎌尾根 雲湧き出る

北アルプス12回の山行(内7回の単独縦走)を終えて、遮二無二歩いただけの山行も、ある意味で、今回の北アルプス縦走は、クライマックスの檜・穂で、一つの節目を迎えた。? 感動・印象深く深く、山に感謝しつつ、生涯の宝物としたい。